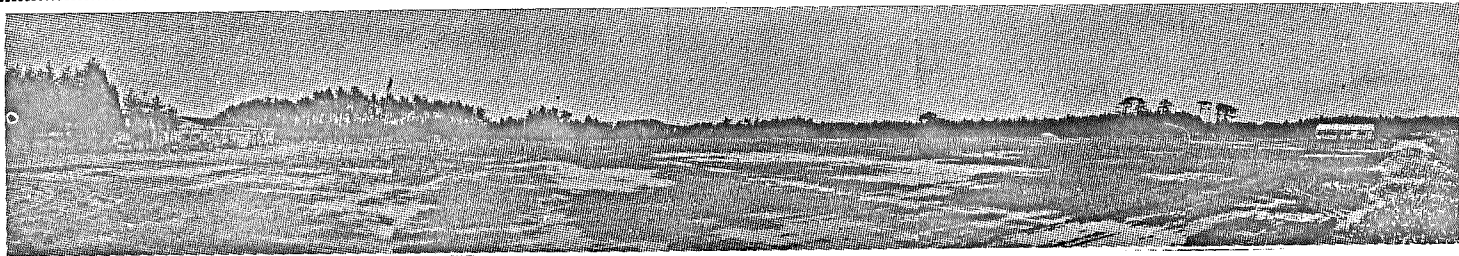


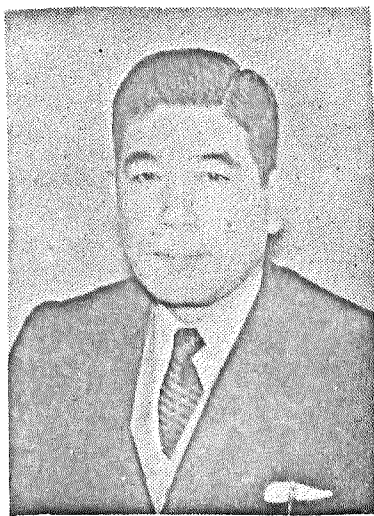
祝 大洗原子力研究所起工式



おおあらい

第35号
発行所 大洗町役場
発行人 加藤清
印刷所 新田印刷
タイムス社
TEL.水戸⑤128代

記念
特集号

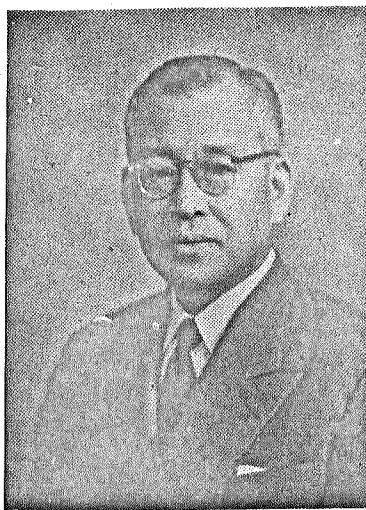


茨城県知事 岩上二郎

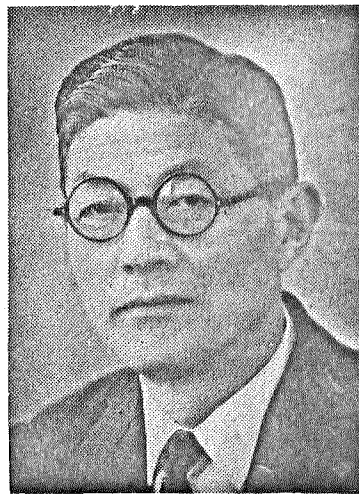
本年は、わが国の原子力開発十周年を迎える記念すべき年であり、また日本原子力研究所大洗研究所が本格的建設に着手する年でもあります。大洗町が昭和二十七年に日本原子力研究所第一研究所の敷地に決定されて以来、加藤町長をはじめ、町議会議員ならびに地主の皆様の御理解御協力によりここに建設工を見るに至りました。大洗町民の方々とともに、今後とも積極的に協力してまいりたい所存でございます。

大洗町長 加藤清
本日、大洗町の起工式が行われます。これは、私達町民にとりまして誠に意義深いものと存じます。地帯開発の拠点として、同時に国家的意義をもつ原子力産業開発の新たな拠点として、歴史の一頁に記されるものであらうと思ひます。

日本原子力研究所 理事 長 丹羽周夫



大洗町長 加藤清
本日、大洗町の起工式が行われます。これは、私達町民にとりまして誠に意義深いものと存じます。地帯開発の拠点として、同時に国家的意義をもつ原子力産業開発の新たな拠点として、歴史の一頁に記されるものであらうと思ひます。



大洗町長 加藤清

日常生活の分野に大なる貢献をなすであらうと思ひます。今日まで、町民の協力をお願いしてまいりました。

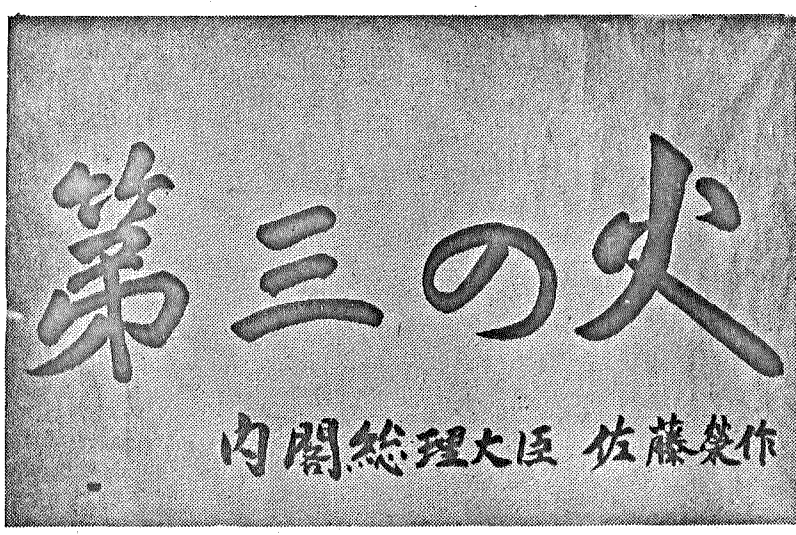
材料試験炉解説

◆材料試験炉とは◆

材料試験炉とは、原子力用の燃料と材料の照射試験を大規模かつ安全に行なうための原子炉で、今後わが国で原子力をつくるために必要不可欠な施設です。その意味では、「原子力をつくるための原子炉」といってもよいでしょう。

◆設置に至るまでの経過◆

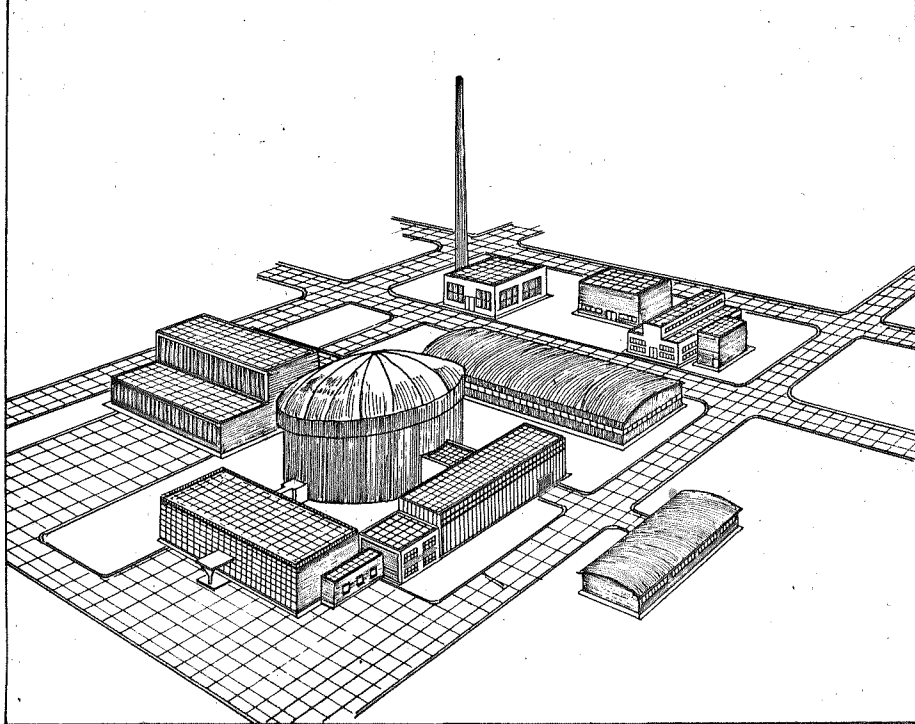
材料試験炉を設置することの要請は早くから叫ばれていました。昭和三十三年八月に、材料試験炉は日本原子力研究所において建設する。建設場所は茨城県大洗地区を予定する。昭和四十三



第三の火とは

今から数万年の昔にわたる祖先によって火が発見されました。この火が第一の火です。トーマス・エジソンによって1879年電気が発明されました。これが第二の火です。エリッヒ・フエルミによって1942年に、はじめて原子核の分裂が行われました。この核分裂によっておこるのが原子力です。これが第三の火です。

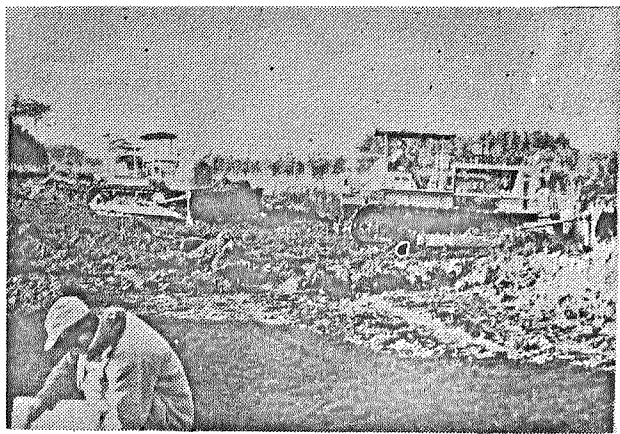
材料試験炉完成予想図



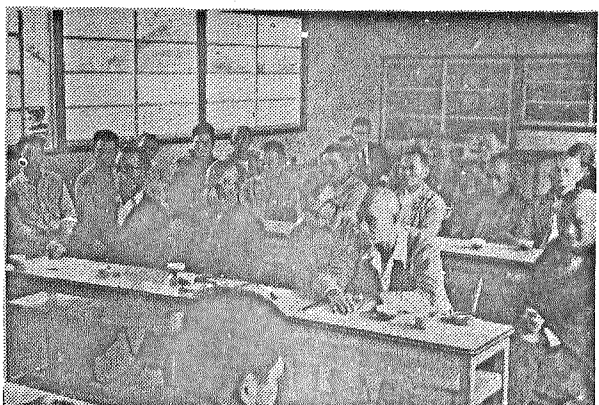
- ルミ合金
- ①ウラン-二五〇、六三
- ②燃料棒、一四キログラム
- ③冷却水圧力、一四キログラム
- ④ループ実験機、六本
- ⑤キャセル用実験機、多数

この材料試験炉が完成すると、今まで海外に依頼しなければならなかった、燃料や材料の本格的な照射試験が国内でもできるようになり、わが国の原子力開発の進展に大きく寄与するものと思ひます。





(ブルトーザーで建設敷地の造成)



(敷地造成のための地主懇談会)

大洗原研起工式に際し
記念碑を建立

大遼斷長 加藤 清

茨城縣知事	同副知事	同副知事	茨城縣企圖 監査部長	同原子力課長	同前原子力 事務局次長	同前原公社 副理事長	同常務理事	同參事	大洗町役場	町長	助役
岩上一郎	細田	武	児玉 寒孝	村田 真造	綿引 義孝	木村 凡天	高田 輝明	川又 敏夫	加藤 清	小沼機次郎	

前議員	地主	部落名	荒谷	古浜	上宿
關根 軍次	地主名	大貫 多一	川上 ミツ	宿 欠	大貫 要
内山 光正	加藤 正吉	加藤 正吉	大貫 多雄	宿 欠	栗田 嘉男
小野 鶴雄	田口 登一	田口 登一	杉山 久米作	宿 欠	栗田 芳太郎
田山 安藏	田口 みつ	田口 みつ	實谷 利	宿 欠	清宮 卑人
井上 信男	深作 實治	深作 實治	杉山 貞一	宿 欠	清宮 広永
天野 春野	藤沼 房吉	藤沼 房吉	杉山 遠正	宿 欠	清宮 鶴衛
加藤 伝四郎	深作 林造	深作 林造	清宮 金一	宿 欠	杉山 藤助
加部 東喜四郎	大貫 定夫	大貫 定夫	清宮 忠	宿 欠	高梨 実
久保木 清	大貫 多雄	大貫 多雄	関 甚之助	宿 欠	秋谷 一子
才田 久寿	川上 ミツ	川上 ミツ	田口 五郎	宿 欠	藤沼 平治
清水 伝次郎	實谷 利	實谷 利	米川 俊	宿 欠	藤沼 安之助
清水 多喜	杉山 久米作	杉山 久米作	米川 安太郎	宿 欠	矢作 貞明
松井 平兵衛	杉山 貞一	杉山 貞一	米川 鶴雄	宿 欠	矢作 定仁
米川 徳次郎	清宮 金一	清宮 金一	米川 与四郎	宿 欠	矢作 泰
田口 富之介	関 甚之助	関 甚之助	米川 竜	宿 欠	米川 吉郎
	渡辺 長之助	渡辺 長之助		宿 欠	米川 清重
	大貫 要	大貫 要		宿 欠	米川 やい

中宿 大川 平

長我部与四郎

小野瀬くら

龜山 悟

龜山 義雄

清宮 龜松

深作 定次

深作 しも

深作 鶴雄

深作 徳次郎

深作 貢

深作 芳伊

福田 武

米川 勝

米川 健一

米川 勢一

米川 正勝

米川 美治豊

米川 弥一

大川 ふく

大川与四郎

長我部 貢

小野瀬 勇

小野瀬 寛一

小野瀬 源治

清宮 つる

下宿

火の第三

作 柴 藤 佐 大 理 地理 内 南

小野瀬 敏夫

小野瀬 長男

小野瀬 操

龜山 凱介

清宮 いつ

清宮 きよ

清宮 さい

清宮 貞則

清宮 正

清宮 昌一

清宮 龍雄

清宮 冬仁

清宮 ちあ



清宮	貞三	清宮	秀治	清宮	文主	清宮	宗若	深作	竹之	深作	忠孝	深作	千才	深作	鶴太	深作	藤三郎	深作	利夫	深作	ひさ	深作	栄主	深作	政雄	水野	谷宗二	米川	清吉	米川	清太郎	米川	隆雄	米川	栄一	米川	好	小野	瀬源	龜山	朝一	鈴木	光男	清宮	古満智	清宮	清吉	清宮	保	清宮	子之助	清宮	識	關	弥平治	田山	昇	深作	清	深作	三過	深作	重雄	深作	重幸	深作	清吉	深作	子之助	深作	秀	深作	正博	深作	涉	藤沼	しも	藤沼	しん
----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----	----	----	----	-----	----	----	----	----	----	---	----	----	----	----	----	----	----	-----	----	----	----	---	----	-----	----	---	---	-----	----	---	----	---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----	----	---	----	----	----	---	----	----	----	----

[illegible]